

**第五回多国間多分野を越えるライティング国際シンポジウム**  
**通知第一版（募集要項）**

日程：2020年3月11日～14日

<http://www.wrab2020.com/>

場所：中国・西安市、西安外国語大学

発表要旨応募締切り：2019年6月1日

会議の詳細は以下の多言語版の会議案内をご参照ください。

中国語、英語、フランス語、スペイン語、日本語は以下の会議ホームページをご参照ください。：<http://www.wrab2020.com/>

国際ライティング研究推進学会（ISAWR）は、世界各地の研究者によって構成され、教育レベル、及び生活場面によって異なるライティングのテーマについて検討することを目指しております。大会は過去10年にわたり、様々な研究方法の交流を行い、研究協力を絶えず拡大しながら築かれており、ライティング研究の国際的な場の設置に努めてまいりました。

過去の大会案内：

2008年、第一回多国間多分野を越えるライティング国際シンポジウム、アメリカカリフォルニア大学サンパロ分校。

2011年、第二回多国間多分野を越えるライティング国際シンポジウム、アメリカジョージメソン大学、北バージニア州、フェルファクス。

2014年、第三回多国間多分野を越えるライティング国際シンポジウム、パリ第十大学、フランス、パリ。

2017年、第四回多国間多分野を越えるライティング国際シンポジウム、ハベリアナカトリック大学、コロンビア、ボゴタ。

2020年第五回多国間多分野を越えるライティング国際シンポジウムの主催校としまして、多くの研究者の方に論文要旨、特別討論会、円卓討論、及びポスター発表の要旨投稿を広く求めています。大会ではこれまで通り、各年代層の作文のテーマに関心を寄せております。その中におきまして、最新技巧による作文への影響、作文の早期習得研究、学年を越えた作文の研究、学科や職業によって分類された作文研究、第二言語または多言語の作文、及び職場や機関に伴う作文研究なども含まれております。

それと同時に、本大会は、実践的な応用作文における研究論文も募集しております。例えば、発展教育と大規模教育研究についての作文議題、作文に関する政策についての研究などが挙げられます。本大会は参加者の方に作文の研究手法について、多くの課題を提示して頂けることを期待しております。その他、WRAB大会は各研究より受け継がれたことから派生したテーマ、あるいは当テーマに沿った全ての質的変化と量的変化のある研究を承っております。

要旨提出の際は、参加方法として下記よりあてはまる項目を明確にご記入ください。(個人発表、特定のテーマセミナー特別討論、円卓討論、ポスター発表)個人発表とポスター発表の論文要旨は、500字以内に納めて頂けますようお願いいたします。同時に特別討論、または円卓討論にご参加希望の方は、400字以内の要旨をご提出ください。

要旨には関係のある文献、研究問題、研究方法、データ、研究結果、研究規模と継続時間をご明記ください。

参加方法：

- 個人発表：個人発表 30分と質疑応答 10分。
- パネルディスカッション：数人の専門家により一つのテーマを中心に議論をかわし、発表。(2時間)  
パネルディスカッションは二種類より構成。一つは同じグループの研究者によって構成。もう一つは異なる分野、異なる国からの研究者によって構成。学術交流と協力を促すため、本大会は後者のパネルディスカッションを推奨。
- 円卓討論：弁論と討論が主となる形。(2時間)  
討論のテーマは要旨とともに提出。
- ポスター発表：研究中の学術議題の展示中心。
- 多角的テーマ：言語学、教育、心理言語学、心理学、教授法、社会法、修辞学、歴史研究、民族誌、人類学、技術波及、その他。

詳しい情報は会議のホームページをご覧ください。：<http://www.wrab2020.com/>

参会要旨選抜標準：

すべての要旨に次の項目を明確に記入すること：

- テーマ、及び研究分野(上記のテーマと制限しないが、協力研究を巡って展開すること)
- 研究類型と目標
- 研究動機とこれまでの研究経験
- 研究モデル、総体目標と研究に関するコーパス
- 研究のプロセス、テクニックと研究手段
- 顕著な研究結果、研究成果とそのリミット

大会学術委員会では匿名による要旨投稿の審査をいたします。論文要旨中における氏名、学校情報、またはそのほか個人に関する情報記載はお断りいたします。論文要旨、個人情報と連絡方法につきましては、以下のウェブサイトにご登録ください。

<http://www.wrab2020.com/>

重要日程：

原稿提出の締切：2019年6月1日

要旨採用の通知日：2019年8月1日

参加者の方は本大会の招聘状受納後、2019年10月31日までに登録を済ませることにより参加可能。

## 2020年第五回多国間多分野を越えるライティング国際シンポジウム (WRAB) 言語における要求

### 要旨提出案内

大会では基本的に英語を使用いたします。ですが、国際ライティング研究推進学会 (WRAB) は、言語の多様性、言語の背後にある学術的価値、及び異文化間における第一言語と第二言語のライティングの重要性を十分に認識し、重視しております。

従って、本大会はあらゆる言語のデータ、実例、研究を承っております。その他、大会の主催校としまして、あらゆる言語によって執筆された論文要旨も募集しております。ただし、英語以外の要旨提出の場合、英語版の翻訳もご提出ください。大会では可能な限り、原論文要旨の言語で審査をいたします。

翻訳する際の注意事項：英語翻訳の論文要旨の際、双方の言語に堪能な翻訳者に依頼されることが望まれます。また、条件が制限されている場合、インターネット上で最適な翻訳ソフトを選択されることが望まれます。翻訳不可能な専門用語、あるいは概念は可能な限り脚注で明確にご説明ください。

### 言語選択：

2020年第五回多国間多分野を越えるライティング国際シンポジウムは、英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、フランス語、及び日本語の言語で構成、大会の公式ウェブサイトにおいて募集の通知を掲載いたします。

言語多様性の発展を支持するため、大会の主催校は募集の案内をより多くの言葉に翻訳し、国際ライティング研究推進協会の公式サイトにて発表いたします。

### 参加言語要求：

大会におけるすべての報告は、以下の2言語に翻訳されます。

- 英語
- 中国語

他言語の翻訳は、参加者の登録情報をもとに支援いたします。

### グループ別討論

上述の通り、大会は英語で執り行われます。すべての個人発表、及びチーム発言は英語、または、発言者の選択言語で行われます。(ただし、英語以外の言語を使用する場合、英語による翻訳が必要。例えば：英語のPPT、レジュメなどの提出)

### ポスター発表：

多国語によるポスターの内容発表を承ります。ただし、ポスターの内容は英

語読解者が容易に理解し得るようお願いいたします。

第五回多国間多分野を越えるライティング国際シンポジウム言語多様性フォーラム：

大会期間中、国際ライティング研究推進学会（ISAWR）では、特定のテーマ共での昼食会が催されます。昼食会では、言語の多様性、ISAWR 学会の使命、及び今後の WRAB 会議の課題を議論することとなっております。

オンライン翻訳が必要な場合は、下記のサイトをご利用ください。

<https://translate.google.ca/>

<https://blog.gengo.com/10-online-translation-tools-translators/>

<https://opensource.com/article/17/6/open-source-localization-tools>

<https://www.deepl.com/translator>

<https://www.freetranslation.com/>